

リバーCポール技術資料



JFE西日本ジーエス株式会社

リバーポール部



リバーCポール

疲労寿命改善を行った照明ポールの基部構造を開発しました。
ポールへ水平方向の力を掛かったとき働く応力の流れがポールとカップに分散され全周にわたり溶接接合されているので応力集中が緩和されます。振動の伴う道路、交通量の多い橋梁部などに建柱されることでポールの疲労寿命延長に大きな効果を発揮します。

製品特徴

- ・ 構造上の応力集中部にポールの溶接部が一致することで生じる金属疲労に起因する亀裂の発生を防止し、ポールの耐久性を飛躍的に向上させました。
(従来の縦リブ（三角）の応力集中が半分以下に減少します。)

外 観

- ・ カップのふくらみが安定感を与えます。
- ・ カップにデザイン性があります。

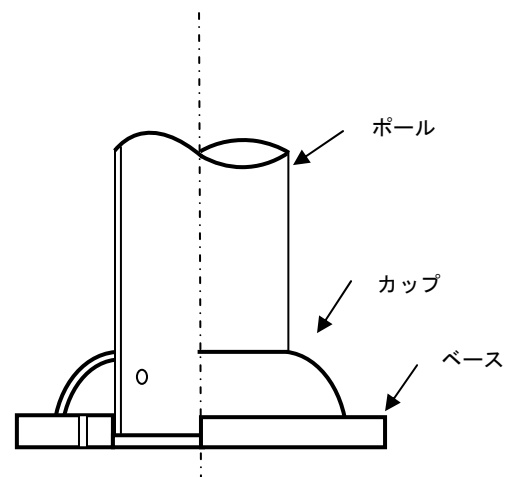
既存アンカーへの適用性

- ・ 適用可能です。
- ・ 極幅狭ベースの適用はご相談によります。

製品構造



建柱状況



断面構造

NETIS登録番号
SK-090017-A

疲労強度

溶接部の疲労等級

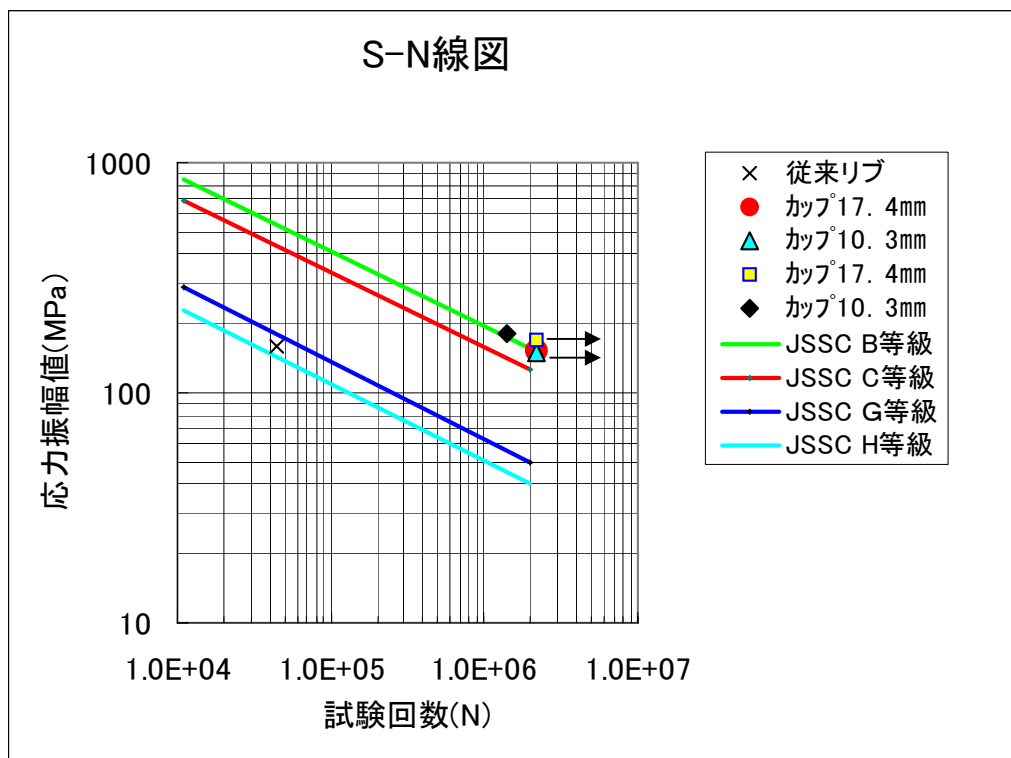
JSSC疲労等級：C～B等級

応力集中

1. 3～1. 7



疲労試験実施状況



標準品

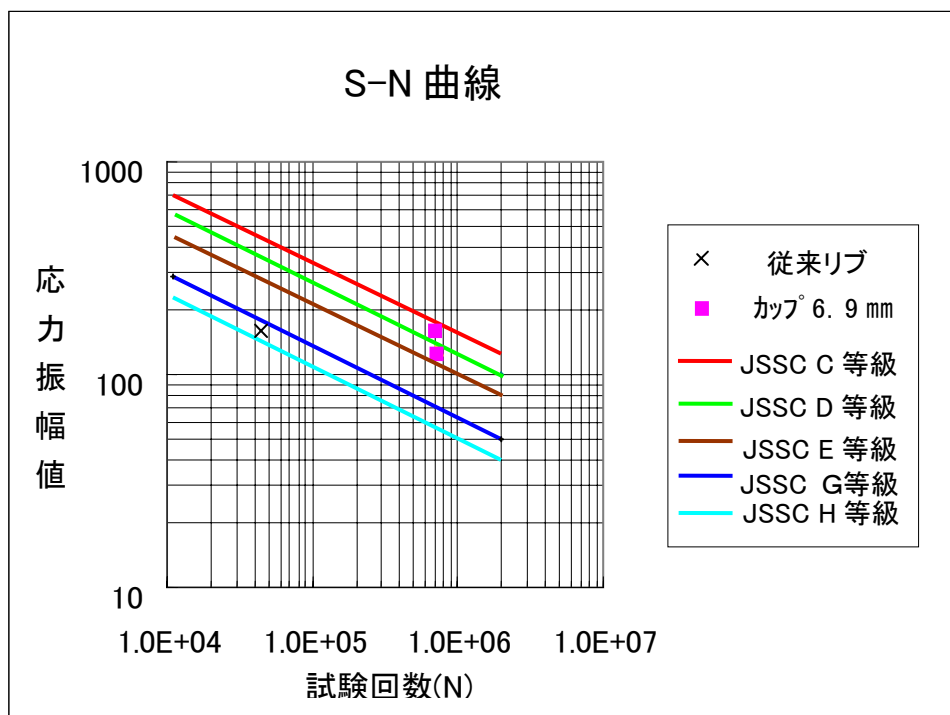
下表の型式を標準として、お客様の要求に対応させていただきます。

型式名	地際径	ベースサイズ	アンカーピッチ	カップ径
8-18B	167	350×350 (400×400)	250×250 (300×300)	φ267.4 (φ318.5)
10-21B	189			
10-23B	190			
12-23B	210			
12-28B	213			
S8AB	165			
S10AB	175			
S12AB	195			

一般仕様

溶接部の疲労等級

JSSC疲労等級：E～D



疲労試験状況



試験体形状
(記号M,O)

カップリブレス基部照明柱



基部部分詳細写真



お客様へのご注意とお願い

- ・本カタログに記載された特性値等の技術情報は、規格値を除き何ら保証を意味するものではありません。
- ・本カタログ記載の製品は、使用目的・使用条件等によっては記載した内容と異なる性能・性質を示すことがあります。
- ・本カタログ記載の技術情報を誤って使用したこと等により発生した損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

JFE西日本ジーエス株式会社

営業室 〒712-8074 倉敷市水島川崎通1丁目1番地(JFEスチール㈱西日本製鉄所 倉敷地区内) TEL.086(448)2011 FAX.086(448)7685

九州営業所 〒812-0025 福岡市博多区店屋町1番35号(博多三井ビルディング2号館・7階) TEL.092(263)5107 FAX.092(263)5108

(特約店)

サンキン㈱本店営業部 〒550-0013 大阪市西区新町 2-15-27 TEL.06(6539)3216 FAX.06(6539)3235

サンキン㈱北陸営業部 〒924-0855 石川県白山市水島町429番地の15 TEL.076(277)2323 FAX.076(277)2828

㈱イワフジ 〒470-0101 愛知県日進市三本木町細廻間428-2 TEL.0561(73)0755 FAX.0561(73)0742